

「ひらかたゼロカーボン推進事業」
(効率的なエネルギー調達と再生可能エネルギー導入)
事業参画について

2025年2月26日
関西電力株式会社

当社は、枚方市市有施設における「ひらかたゼロカーボン推進事業」において、「HIRAKATA2050 ネットゼロコンソーシアム (以下、コンソーシアム)」*の代表企業者として事業参画し、令和7年1月に本事業の最優秀提案者として選定され、令和7年4月以降、事業を開始する予定となりました。

本事業は、環境省の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 (重点対策加速化事業)」を活用した枚方市の「ひらかたゼロカーボン推進事業」に基づき実施されるものであり、当社は「2050年温室効果ガス排出量実質ゼロ」を見据えた地域脱炭素の姿と重点対策加速化事業の取組み内容に賛同し、事業に参画しました。

今回の市有施設の電力購入の一括化とPPAによる太陽光発電設備の導入、照明設備のLED化を合わせて実施する取組みについて、コンソーシアム参画企業と連携し、以下の3つの事業を順次進めていく予定です。

- ① 電力購入の一括化 (105施設、実質再エネ100%の電力を購入)
- ② PPAによる太陽光発電設備の導入 (3施設)
- ③ 照明設備のLED化 (14施設)

また、当社は、代表企業として事業完遂に向けたマネジメントの役割を担うとともに、本事例を全国へ水平展開することで、他自治体の脱炭素化の取組み推進にも貢献していきます。

*枚方市市有施設における「ひらかたゼロカーボン推進事業」公募において選定された
コンソーシアム

以上

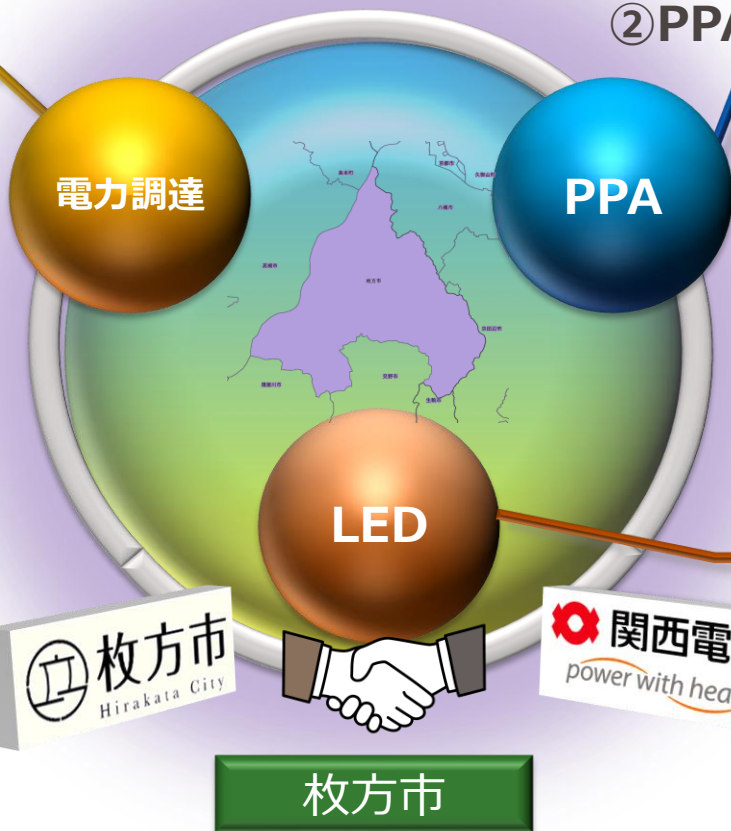
別紙1：本事業の概要

別紙2：コンソーシアム企業概要

① 電力購入の一括化

高圧受電の市有施設の内、105施設

※ 実質再エネ100%の電力を購入



② PPAによる太陽光発電設備の導入

3施設に太陽光発電設備を設置

- 第一学校給食共同調理場
- 渚市民体育館
- 杉中学校

③ 照明設備のLED化

対象施設の内、小中学校除く未改修の14施設

<実施体制表>

HIRAKATA 2050 ネットゼロコンソーシアム

(代表企業：関西電力)

市有施設
照明設備改良事業

橘電気工事

エネ・グリーン
大阪支社

市有施設太陽光発電
設備導入(PPA)事業

関西電力

市有施設
電力調達業務

関西電力

<市有施設照明設備改良事業>

会社名	株式会社橘電気工事
本社	枚方市長尾家具町4丁目23番19号
代表者	代表取締役 橘 充紘
設立	平成2年5月1日
資本金	3,000万円

会社名	株式会社エネ・グリーン (契約は株式会社エネ・グリーン大阪支社)
本社	広島県広島市南区稻荷町4番1号 広島稲荷町NKビル10階
代表者	代表取締役社長 谷川 嘉孝
設立	平成11年11月11日
資本金	2,850万円